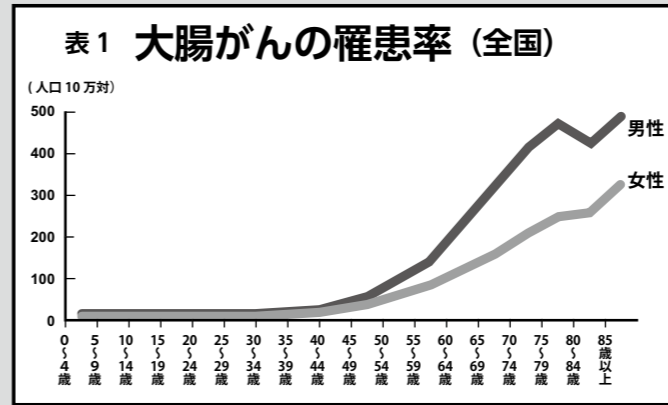


「ちよっと気になる」 「大腸がん」

大腸がんは、長さ約2mの大腸（結腸・直腸・肛門）に発生するがんで、50歳代から多くなり（表1）、発症する割合はがんの中で男女とも2位となっています。高島市においても、大腸がんは



がんの部位別死亡の中で男性3位、女性2位となっています。また、初期のうちには自覚症状がないことが多く、一般的に症状が出るのは進行してからです（血便・下血、下痢と便秘のくり返しなど）。自覚症状がない早期のうちは大腸がんを発見するには、便潜血検査が有効です。この検査は、自宅で検査容器に便を採って提出する簡単な検査です。「もし、がんが見つかったら……」と不安な方もおられるかもしれませんが、大腸がんは早期のうちには発見できると、治療によってほぼ100%近く完治できます。高島市の大腸がん受診率は12.9%と低調ですが、市の大腸がん検診を受けて、がんが発見された人数は表2の通りです。大切なご自身の体とご家族のために、ぜひ検診を受けましょう。

表2 高島市の大腸がん検診受診者と結果

	受診者	(大腸がん検診結果) 精密検査が必要であった人	(精密検査結果) がん発見者※
平成21年度	2,113人	171人 (要精密検査率8.0%)	6人
平成22年度	2,104人	177人 (要精密検査率8.4%)	9人

※このうち、多くは早期がんが発見されています。

個別大腸がん検診のご案内

(市内の医療機関での検診)

- ・対象者：40歳以上の方（昭和48年3月31日以前に生まれた方）
- ・検査方法：便潜血検査2日間法
- ・負担金：500円（無料クーポン券をお持ちの方は無料）
- ・申込期間：平成25年3月28日まで
- ・申込方法：各医療機関（または各保健センター）で検査容器・検診票を受け取る
→2日間の便を取り、医療機関へ検査容器を提出
→保健センターより結果通知

・実施医療機関
「たかしま健康だより」をご覧いただくか、各保健センターにお問い合わせください。
※高島市民病院で受診を希望される方は、直接病院へ容器を受け取りに行ってください。

健康推進課
☎(25) 8078

北部健康いきいき応援センター
今津保健センター
☎(22) 5101
マキノ保健センター
☎(27) 1128
新旭保健センター
☎(25) 8110

南部健康いきいき応援センター
安曇川保健センター
☎(32) 4413
高島保健センター
☎(36) 8008
朽木支所
☎(38) 3111

6月末に、がん検診の無料クーポンを、対象年齢となる方へ送付しています。有効期限は3月末までですので、対象の方はこの機会にぜひ検診をお受けください。

秋から不活化ワクチンに

ポリオ予防接種

集団接種により実施していたポリオ予防接種が、9月1日からは、医療機関で通年実施できるようになります。また、ワクチンの種類が変わり、注射による接種となります。

このことにより、9・10月に予定していた生ポリオワクチンの集団予防接種は実施せず、医療機関での個別接種となります。

【これまで】 生ワクチン

ウイルスを弱毒化して作るため、まれにウイルスによる副反応が起こることがありました。



【9月から】 不活化ワクチン

ウイルスを無力化して作るため、これまでのようなウイルスによる副反応は起きませんが、発熱等の副反応は起こることがあります。



《中止する日程》※「たかしま健康だより」に掲載

北部健康いきいき応援センター

9月19日(水)、10月2日(火)・31日(水)

南部健康いきいき応援センター

9月26日(水)、10月10日(水)・24日(水)

【不活化ポリオワクチンの接種対象者】

生後3か月から7歳6か月未満で、生ポリオワクチンの接種を2回受けていない方
(不活化ポリオワクチンをすでに接種している場合は、接種回数が4回未満の方)

※これまでのポリオワクチン接種歴により、不活化ポリオワクチンの接種回数が変わりますので、母子健康手帳により接種歴をご確認ください。

※不活化ポリオワクチンの接種方法・接種回数については、次号をご紹介します。

健康推進員は、 皆さんの健康づくりを応援しています

健康推進員の活動は、市民一人ひとりが生涯にわたって心身ともにいきいきと生活できるよう、地域住民の皆さんに対する食育の推進と、生涯における健康づくり活動を応援しています。

高島市の健康推進員会員数は353人で、うち1人が男性会員です。また、今年度8人の男性が、市の健康推進員養成講座を受講されています。

今年度から、男性も全国協議会へ加入できるようになり、幅広く活動していただけるようになりました。

健康推進員の今年度の主な活動

- ① 地区での健康啓発活動
～朝食の摂取・野菜の摂取量の増加・肥満の予防～
- ② 幼稚園・保育園・小学校等生涯を通じた食育活動
- ③ 毎月19日は食育の日
「家族揃って食事をしましょう」の啓発
- ④ 健診・がん検診の受診啓発
健診・がん検診を受けましょう運動
※健康推進員自らも受診します。
- ⑤ 会員研修や交流会
- ⑥ 運動、栄養、教材作成などの班活動
- ⑦ 広報紙の発行 など